

世のため人のために取り組む企業を認証する 「ソーシャル認証機構 S 認証」を取得

京都のダンボール会社が実践する社会課題解決とは

日本一サステナブルなダンボール会社を目指す洛西紙工株式会社(所在地:京都市西京区)は、この度、社会課題の解決に向けた取り組み積極的に行う企業として、一般社団法人ソーシャル企業認証機構より「**ソーシャル企業認証制度(S 認証)**」を取得しましたことをお知らせします。(2023年10月3日)

ダンボールの特性を最大限に活かした**脱プラオリジナル什器**や**ダンボール端材を活用した知育キット**といった新商品展開によって、「資源循環型社会の実現」や「京都の未来を担う次世代人材育成」といったソーシャルビジネスの仕組みを評価いただきました。

ダンボール業界では初の S 認証取得企業として、同業界をリードし、他業界に対しても革新的な「社会性」と「経済性」を備えたダンボール製品を様々なシーンで提供し、未来を見据えた新しい市場を開拓してまいります。



ソーシャル企業認証制度 S 認証 Social and Sustainable business standard

洛西紙工が取り組む「資源循環型社会の実現」「次世代人材育成」

■ 資源循環型社会の実現

ダンボールの原料は**リサイクルによって 95%以上が再度ダンボールとして生まれ変わる資源循環性の高いモデル**であり、当社もその循環システムの中で重要な役割を担っています。現在、世界中で喫緊の課題である資源循環型社会への移行に向けて CO2 削減・プラスチック削減の取組みが加速していますが、私たちも、これまで使い捨てプラスチック材料で作られてきた製品においてダンボールへの置換え提案を行い、採用実績が増加しています。



工業機械部品ケースの脱プラ事例



日本初?強化ダンボール製サッカーコート



ダンボール製ポスター用掲示板

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

洛西紙工株式会社. 取締役: 小田智英 TEL: 075-391-8862 MAIL: oda@rakusaishikou.co.jp

■ 次世代人材育成

さらに、資源循環社会実現への貢献だけでなく、その特性や可能性をわかりやすく次世代へ伝えることで、将来の日本・世界を担う人材の環境意識醸成に貢献しています。

これまでも小中学校への出前事業や資源循環の仕組みを伝える大学でのリカレント教育への参画など、本業以外の取り組みにも力を入れてきました。さらに、今後は 2023 年 9 月にリリースした製造過程で発生するダンボール端材を利用した知育工作キット「SDKids (えすでいーきっず) 京都版」を教材として、環境教育・SDGs 教育のワークショップを企画・実施していきます。



ダンボール端材を利用した知育キット



知育キット (小学生の製作事例)



出張授業の活動

ソーシャル企業認定制度 S 認証とは

ソーシャル企業認証制度 (通称、S 認証) は、ESG 経営や社会課題の解決を目指す企業に対し、経営方針や事業内容、社会的インパクトなどを基準に、評価・認証を行う制度です。

企業活動の社会的インパクトを見える化し、社会課題に取り組む地域企業の成長を支えることで、地域社会におけるソーシャルマインドの醸成及び持続可能な地域社会の実現を目指します。また、認証制度を軸とした企業・消費者のエコシステムを構築し、地域経済の持続的成長に繋がります。

(引用：ソーシャル企業認証制度 S 認証 公式サイト <https://besocial.jp/>)

会社情報

社 名：洛西紙工株式会社

本社所在地：京都府京都市西京区松尾木ノ曾町 40

代表取締役：小田 幹夫

事業内容：段ボールケースの製造販売、各種梱包資材販売

設 立：昭和 35 年 (1960 年)

担 当 者：取締役 小田智英 (おだ ともひで)

H P : <https://rakusaishikou.com/>



<報道関係の方からのお問い合わせ先>

洛西紙工株式会社. 取締役：小田智英 TEL：075-391-8862 MAIL：oda@rakusaishikou.co.jp